

研究課題：院外心停止で当院に搬送された症例の死因究明に関する現状分析

1. 研究の目的：

埼玉県における CDR（Child Death Review：予防のためのこどもの死亡検証）の実態を知り、当院が中心となり整備することは、小児病院としての使命です。当院に搬送された院外心停止のうち ER もしくは PICU で死亡した症例の死因究明の現状をまとめ、その特徴を明らかにし、課題を抽出することを目的としています。

2. 研究の方法：

2016年4月1日から2024年3月31日までに、院外心停止で当院に搬送され ER もしくは PICU で死亡した症例を対象とし、診療録から情報を収集します。

3. 研究期間：

2024年9月（倫理委員会承認後）から2027年3月31日までを予定しています。

4. 研究に用いる資料・情報の種類：

診療録より情報を収集します。具体的には、基本情報として年齢、性別、傷病発症時の時間帯、既往症の有無、そのほか、院外の発見時の状況、搬送の方法や経過、院内での蘇生行為を含めた治療内容、各種検査の内容や結果などが含まれます。また、警察の介入の有無、病理解剖・司法解剖の有無やその結果、死亡診断書・死体検案書の診断名、我々医療者から保護者への説明内容や時期などの情報も収集させていただきます。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表：

当研究において外部へ資料および情報を提供することはありません。研究成果は学会へ報告します。

6. 研究組織：

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター

研究責任者：集中治療科 科長兼副部長 新津 健裕

研究分担者：救急診療科 医長 早野 駿佑

救急診療科 医長 利根澤 慧

救急診療科 科長兼部長 植田 育也

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先：

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先へお申出ください。不同意の申し出期限は2026年3月31日までとします。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

埼玉県立小児医療センター

医事担当（代表 048-601-2200）